

3Dプリンタ熱溶積層（FFF）+ 基礎三次元計測技術習得

Value3D MagiX「MF-2200S」を販売

武藤工業株式会社

MUTOH ホールディングス傘下で、3D プリンタの製造・販売を手掛ける武藤工業株式会社（本社：世田谷区、社長：磯邊泰彦、以下武藤工業）は、このたび、Value3D MagiX シリーズとして「MF-2200S」の販売を2023年4月より開始いたします。

今般販売を開始いたします「MF-2200S」は、Value3D MagiX シリーズの中でも特に教育向け機材として学校への販売を計画しております。3D プリンタとダイヤルゲージとの組み合わせにより3Dでの造形技術と基礎三次元計測技術を学ぶことが可能となります。

文部科学省による学習指導要領では、工業技術基礎及び機械工作において“基礎的な分析及び測定技術の習得”、“測定の基礎及び計測機器の習得”を育成目的としており、「MF-2200S」では次世代を担う3Dでの造形技術と三次元計測技術を習得し見方や考え方を育てるものです。3D造形の可能性や計測における公差や誤差、測定手順や分析の重要性など基礎技術の育成を目的とした製品となります。



「Value3D MagiX MF-2200S」装置外観

「MF-2200S」の本体価格は、標準価格 55 万円（税別）。
初年度 50 台の販売を予定しております。

<製品仕様>

型式	MF-2200S
造形方式	FFF 方式
最大造形サイズ X x Y x Z (mm)	300 x 300 x 300
フィラメント (1.75mm)	ABS/PLA/TPC/PP
ノズル径 (mm)	0.4/0.5 (標準 0.4)
積層ピッチ (mm)	0.05 (最小) 0.4 (最大) ※1
ノズル最高温度 (°C)	240
テーブル最高温度 (°C)	110
データ転送	USB ケーブル/SD カード
計測ユニット	ダイヤルゲージ ※2
計測ユニット稼働エリア X x Y x Z (mm)	300 x 300 x 300
制御ソフトウェア	Pronterface
スライサーソフトウェア	Slic3r, CURA, Simplify3D (オプション)
外形寸法 W x D x H (mm)	680 x 705 x 680 (フィラメント、取って、その他の外部突起部は含まず)
本体質量 (kg)	約 57
消費電力 (W)	450W 以下
動作環境	Windows10,11

※1 すべての造形で積層ピッチを保証するものではありません

※2 本機は計測機としての利用はできません

<この件のお問い合わせは> 武藤工業株式会社 3DP・設機事業部

TEL03-6758-7024/FAX03-6758-7013

E-MAIL : Info.3d@mutoh.co.jp

ホームページ : <https://www.mutoh.co.jp/>